

社会福祉法人ほなみ会

特別養護老人ホーム南風

自分自身で考えるキャリアデザインと あなたらしいワークライフバランスを目指して



サービス種別	介護老人福祉施設
所在地	浜松市南区倉松町593番地
電話番号	053-449-8101
職員数	60人
設立	2003年
メールアドレス	info@h-minamikaze.com
ホームページ	http://www.h-minamikaze.com

取組紹介

1 プリセプター制度（※）”南風バージョン”の充実

研修体制などはリーダー介護職員に一任し、自走・自律する体制を構築している。入所者に一番近い介護職員がケアプランなどを考えることで、創造的な介護ができるプロフェッショナルな介護職員を育成している。

（※）先輩職員が新入職員に対し、マンツーマンで教育指導する制度

2 ヒエラルキー逆転型事業計画

入所者に一番近い職員から意見聴取し、それがユニットの目標→施設の計画へと発展していく「ヒエラルキー逆転型事業計画」を実施。そのために年2回の個別面談を実施し、各職員が「その人らしく」自らイノベーションすることを啓発している。

3 人生のそれぞれのライフステージに寄り添った「働きやすい職場づくり」

「1時間単位有給休暇制度」「育児・介護休業制度の情報提供と利用の勧め」「個別面談の充実」等支援を充実させ、育児・介護など、職員があらゆるライフステージでも、継続して働き続けることができる職場環境づくりを目指している。

受賞者メッセージ

私たちはパーソンセンタードケアを目指しています。それは、一人ひとりが「そのひとらしく」生きられるように援助することです。それを実現するためには、まず、職員がまわりから大切に扱われ、新しい知識や技術を学び、チームとして力を合わせ、そして一人ひとりが「その人らしく」働ける環境が存在しなければなりません。職員の笑顔は、必ず入所者様の笑顔につながります。わたしたちはこれを確信しています。



Pick UP!

創造的な介護ができる プロフェッショナル介護人材の育成を目指して

◆取組を始めた経緯

パーソンセンタードケアを目指す中で、職員も「その人らしく」働くことが大切だと知り、一人ひとりが自分らしい創造的な介護ができる職場環境を整える必要がありました。

◆取組の概要・特徴

パーソンセンタードケアを目指すため、入所者個々のニーズや状態に対し、介護職員がプロフェッショナルとして、創造的で自分らしい介護を実現させる環境づくりに着目しました。

モチベーション向上や公私ともに充実した真のワークライフバランスの実現を目指しています。「確かな知識や手技の獲得」と、入所者様に一番近い存在である介護職員の「意見聴取・反映」を両輪で実施することで、創造的な介護が実現できる仕組みができつつあります。



(個別面談)

◆工夫したこと苦勞したこと

職員の個別教育体制をシステム化することに苦勞しました。新入職員は、大学で福祉を学んだ職員、高校を卒業したばかりの職員、他業種からの転職者など、経験値も知識も大きく違います。一律の研修システムでは、一人前の介護職員は育たないことから、3年間の新入職員研修構築に至りました。



(「仲間」としての職員)

◆取組の成果

新入職員一人ひとりに合った学習計画を用意し、プリセプターがマンツーマンで指導することで、安心して相談できる関係を構築でき、プライベートな相談までできる仲間となりました。

さらにプリセプターが悩んだときに相談できるアシシーターを配置することで、職員のみで自走するシステムとなり、チームワークも向上しました。成長した新入職員がケアプランや事業計画を考えることで、さらなる成長にもつながりました。

今後に向けて

職員が成長するシステムが構築しつつある今、成果主義に基づいた評価ではなく、南風らしい評価システムが必要になりました。「その人らしく」成長できる仕組みと、自分自身で作り上げるキャリアデザインに加え、南風らしい評価システムを融合した南風キャリアパスシステムの構築を目指します。